

イノベーションネットアワード2019 選定報告

このたび、「ふくいオープンイノベーション推進機構」の活動が、「イノベーションネットアワード2019 全国イノベーション推進機構ネットワーク会長賞」に選定されました。

日 時：平成31年2月22日 13:30～14:30
場 所：中央大学駿河台記念館 281号室
主 催：（一財）日本立地センター、全国イノベーション推進機関ネットワーク
後 援：文部科学省、農林水産省、経済産業省、（国研）科学技術振興機構、（国研）産業技術総合研究所、（独）日本貿易振興機構、（独）中小企業基盤整備機構、（国研）農業・食品産業技術総合研究機構、日本経済新聞社、日本商工会議所

内 容：

～地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード）とは～

各地の地域産業支援プログラムや支援者の質的向上および取り組みの普及を図り、より一層の地域産業の振興・活性化を喚起、促進することを目的に実施しています。

日本各地において、新事業・新産業創出を目的として地域特性に応じて多様な地域産業支援プログラムが実践され、様々な成果を上げています。全国イノベーション推進機関ネットワークでは、このような優れた取り組みを積極的に評価し、表彰することによって、さらなる地域産業振興・活性化を目指します。

第6回からは、地域イノベーション・地方創生の支援活動に携わっている個人を表彰対象とした「全国イノベーション推進機関ネットワーク 堀場雅夫賞」も設けました。

参考 全国イノベーション推進機関ネットワーク HP <http://www.innovation-network.jp/award/>

○選定概要

【全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞を受賞】

地域の資源や特性を活かした産業支援の取り組みのうち、特に新産業、新事業創出に成果を上げた取り組みにおいて最も優秀な取り組みと評価されました。



受賞の様子

（写真左：（公財）ふくい産業支援センター 強力真一ディレクター、写真中央：全国イノベーション推進機関ネットワーク 吉川 弘之 会長、写真右：（公財）ふくい産業支援センター 勝木一雄常務理事）

受賞事業	ふくいオープンイノベーション推進機構
受賞者名	公益財団法人ふくい産業支援センター
選定理由	<p>地域技術を生かしたイノベーションを促進し、将来有望な事業の創出を支援するため、県内企業、大学・高専、公設試、産業支援機関、金融機関などの産学官金が一体となって研究開発から販路開拓まで支援する機構を設立。研究者と企業とのイノベーションリサーチ交流会の開催、研究人材データベースの構築、大学等の有識者で構成された企画検討会による研究課題の設定などにより革新的な研究、製品開発、事業化を推進している。特に福井県独自の炭素繊維技術（開織技術）を県内企業に移転し、航空宇宙・自動車分野等への進出を加速している。</p>

